



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月7日

上場会社名 日本化学産業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4094 URL <https://www.nihonkagakusangyo.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 角谷博樹
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部 (氏名) 百瀬 譲 (TEL) 03-5246-3540
総務部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	6,065	10.6	893	48.5	1,070	47.8	782	57.3
2024年3月期第1四半期	5,483	△19.4	601	△51.2	724	△48.2	497	△48.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 906百万円(9.3%) 2024年3月期第1四半期 829百万円(117.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	40.22	—
2024年3月期第1四半期	25.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	53,883	45,981	85.3
2024年3月期	52,928	45,660	86.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 45,981百万円 2024年3月期 45,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	16.00	—	30.00	46.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 投資者が通期業績を見通す際に有用と思われる情報

2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,950	10.6	1,180	24.2	1,320	15.0	920	19.5	47.32
通期	24,720	10.1	2,570	18.0	2,870	12.1	1,990	14.2	102.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	20,280,000株	2024年3月期	20,280,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	836,026株	2024年3月期	836,026株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	19,443,974株	2024年3月期1Q	19,730,604株

注) 期末自己株式数には、「株式会社日本カストディ銀行(役員向け株式交付信託)」が保有する当社株式(2025年3月期第1四半期68,885株、2024年3月期68,885株)が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行(役員向け株式交付信託)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)における日本経済の動向は、円安や人件費上昇に伴う緩やかなインフレ傾向の定着、地政学的リスクや中国経済の低迷など不透明な要素はあるものの、堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは2023年10月よりスタートした中期経営計画に基づき、2030年のありたい姿を視野に入れ、持続的な成長をめざし、取り組んでおります。この中期経営計画の一環として、既存製品の販売・生産数量の確保・拡大に加え、新製品・新規用途開発品の早期の実績化及び新規ユーザーの開拓に取り組んでまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループ全体の売上高は前年同四半期比582百万円10.6%増の6,065百万円、営業利益は前年同四半期比291百万円48.5%増の893百万円、経常利益は前年同四半期比346百万円47.8%増の1,070百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同四半期比284百万円57.3%増の782百万円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりとなります。

[薬品事業]

主力の薬品事業においては、主要な分野である電子工業の出荷額は力強さには欠けるものの、好転する傾向にあります。また、海外におけるEVの販売台数が大きく変動し不透明な状況にあっても、二次電池用正極材受託加工は堅調に推移しました。さらに、海外(タイ)子会社のサイアム・エヌケーエス社が業績を伸ばしております。その結果、既存製商品の販売数量は前年同四半期に比べ微増ながらも、非鉄金属相場上昇等により、売上高は前年同四半期比708百万円15.8%増の5,186百万円となり、また、営業利益は前年同四半期比392百万円67.9%増の968百万円となりました。

[建材事業]

建材事業は、新設住宅着工戸数の大幅な減少や鋼材価格の高騰といった厳しい事業環境が続いております。このような中で、新規顧客の開拓、新製品の拡販に努めましたが、需要減少の直接的な影響を受け、売上高は前年同四半期比125百万円12.5%減の878百万円となり、また、営業利益は前年同四半期比76百万円34.7%減の143百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間における流動資産は、現金及び預金が減少したことにより、前連結会計年度末比4,117百万円減の28,138百万円となりました。一方、固定資産は、有形固定資産が機械及び装置等の減価償却が進んだことにより、前連結会計年度末比83百万円減の7,127百万円となり、投資その他の資産が長期預金が増加したこと等により、前連結会計年度末比5,149百万円増の18,486百万円となったことから、前連結会計年度末比5,072百万円増の25,745百万円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末比955百万円増の53,883百万円となりました。

一方、流動負債は仕入債務等が増加したことにより、前連結会計年度末比588百万円増の5,501百万円となり、固定負債がその他有価証券評価差額金増加に伴う繰延税金負債の増加により、前連結会計年度末比45百万円増の2,399百万円となったことから、負債合計では前連結会計年度末比633百万円増の7,901百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比321百万円増の45,981百万円となり、その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の86.3%から85.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期業績は前述のように、第2四半期業績予想に対して堅調に推移しましたが、今後の需要見通し及び主力の薬品事業における非鉄金属相場の変動等の不確定要因を勘案し、第2四半期連結累計期間・通期ともに2024年5月14日公表の業績予想から変更ありません。

なお、今後、業績予想の修正が生じる場合は速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,687,270	15,172,482
受取手形及び売掛金	7,109,292	7,229,765
電子記録債権	610,593	636,257
商品及び製品	1,870,434	2,078,788
仕掛品	1,287,196	1,355,700
原材料及び貯蔵品	1,540,182	1,562,749
その他	152,291	103,643
貸倒引当金	△1,270	△1,260
流動資産合計	32,255,990	28,138,126
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	2,078,164	1,967,922
その他(純額)	5,132,513	5,159,559
有形固定資産合計	7,210,677	7,127,481
無形固定資産		
	124,228	130,695
投資その他の資産		
投資有価証券	9,902,258	10,044,247
繰延税金資産	14,863	15,969
長期預金	2,100,000	7,100,000
その他	1,321,633	1,328,223
貸倒引当金	△1,570	△1,570
投資その他の資産合計	13,337,185	18,486,870
固定資産合計	20,672,091	25,745,047
資産合計	52,928,082	53,883,174
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,474,295	2,703,608
電子記録債務	328,089	284,784
短期借入金	373,800	531,000
未払法人税等	371,739	340,655
賞与引当金	420,000	207,500
役員賞与引当金	35,000	10,000
その他	910,229	1,423,807
流動負債合計	4,913,153	5,501,357
固定負債		
繰延税金負債	1,830,674	1,892,698
退職給付に係る負債	340,187	342,568
役員株式給付引当金	95,328	76,872
資産除去債務	40,480	40,544
その他	47,435	47,144
固定負債合計	2,354,106	2,399,828
負債合計	7,267,260	7,901,185

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,034,000	1,034,000
資本剰余金	742,352	742,352
利益剰余金	39,720,445	39,917,175
自己株式	△829,450	△829,450
株主資本合計	40,667,347	40,864,077
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,996,612	4,119,396
為替換算調整勘定	774,783	788,670
退職給付に係る調整累計額	222,079	209,845
その他の包括利益累計額合計	4,993,475	5,117,911
純資産合計	45,660,822	45,981,988
負債純資産合計	52,928,082	53,883,174

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	5,483,384	6,065,630
売上原価	4,140,932	4,369,897
売上総利益	1,342,451	1,695,733
販売費及び一般管理費	740,919	802,635
営業利益	601,532	893,097
営業外収益		
受取利息	3,599	3,911
受取配当金	105,832	101,819
不動産賃貸料	18,934	19,536
為替差益	-	43,422
その他	10,632	18,373
営業外収益合計	138,999	187,063
営業外費用		
支払利息	1,390	1,301
賃貸収入原価	8,161	8,006
為替差損	6,351	-
その他	308	63
営業外費用合計	16,212	9,371
経常利益	724,320	1,070,789
特別利益		
固定資産売却益	899	49
投資有価証券売却益	340	42,041
特別利益合計	1,240	42,091
特別損失		
固定資産除却損	3,976	178
特別損失合計	3,976	178
税金等調整前四半期純利益	721,583	1,112,702
法人税等	224,463	330,586
四半期純利益	497,120	782,115
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	497,120	782,115

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	497,120	782,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	244,676	122,783
為替換算調整勘定	89,391	13,886
退職給付に係る調整額	△1,613	△12,233
その他の包括利益合計	332,454	124,436
四半期包括利益	829,574	906,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	829,574	906,552
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、第1四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	薬品事業	建材事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,478,748	1,004,636	5,483,384	—	5,483,384
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,478,748	1,004,636	5,483,384	—	5,483,384
セグメント利益	576,916	219,557	796,474	△194,941	601,532

(注) 1. セグメント利益の調整額△194,941千円は、報告セグメントに帰属しない提出会社管理本部等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	薬品事業	建材事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,186,771	878,858	6,065,630	—	6,065,630
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,186,771	878,858	6,065,630	—	6,065,630
セグメント利益	968,931	143,358	1,112,290	△219,192	893,097

(注) 1. セグメント利益の調整額△219,192千円は、報告セグメントに帰属しない提出会社管理本部等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	253,172千円	241,329千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	薬品事業	建材事業	計
主たる地域市場			
国内	3,674,134	1,004,636	4,678,770
海外	804,613	—	804,613
顧客との契約から生じる収益	4,478,748	1,004,636	5,483,384
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	4,478,748	1,004,636	5,483,384

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	薬品事業	建材事業	計
主たる地域市場			
国内	4,137,080	878,858	5,015,939
海外	1,049,691	—	1,049,691
顧客との契約から生じる収益	5,186,771	878,858	6,065,630
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	5,186,771	878,858	6,065,630

(重要な後発事象)

該当事項はありません。